

様式第4号

東根農業振興地域整備計画（農用地利用計画）変更理由書

第1 整備計画の変更を必要とする基本的事由

本市では、地域農業を担う効率的かつ安定的な経営体を確保・育成するためには、その基盤となる農地について量的規模の確保が必要不可欠であると考えている。

そのため、農業振興地域整備計画においては、将来において確保すべき農用地面積を3,300haと定め、都市計画等の他の土地利用計画との整合性を図りながら、優良農地の確保と土地の有効利用との調和に鋭意努めてきたところである。

今回の計画変更事案は資材置場を目的とした農業振興地域除外に関する申出である。

事業計画から判断すると、地域コミュニティ活性化に寄与することが十分に期待され、事業規模も適正な規模であると考えられる。

用地の選定にあたり周辺の営農に十分配慮していることから、農地の縁辺部で、かつ、一辺以上が農振白地の地域と接している中から必要最小限の箇所を選定しており、周囲の状況から見て農用地の集団化・農作業の効率化等を阻害する恐れは極めて僅少であると考えられる。

以上の理由により、今回の計画変更により農業振興地域整備計画の達成に著しい支障を及ぼすおそれは少ないものと考えられることから、東根農業振興地域整備計画を変更するものである。

第2 農用地利用計画の変更

1 農用地区域変更の内容

(1) 土地利用の現況

(単位：㎡)

区 分	総面積	農 用 地					混 牧 林 地	農 業 用 施 設 用 地	混 牧 林 地 以 外 の 山 林 原 野	そ の 他
		農 地			採 草 放 牧 地	計				
		田	畑	樹園地						
農用地区域 編 入										
農用地区域 除 外	△2,342		△2,342			△2,342				
差引増減	△2,342		△2,342			△2,342				

(注) 面積は、小数点第1位を四捨五入し、整数で表すこと。

(2) 農用地利用面積（用途区分別面積）

(単位：㎡)

区 分	総 面 積	農 地	採草牧草地	混牧林地	農業用 施設用地
農用地区域 編 入					
農用地区域 除 外	△2,342	△2,342			
用途区分 変 更					
差引増減	△2,342	△2,342			

(注) (1)の注に同じ。

	計		農地 採草放牧地 混牧林地 農業用施設用地			
--	---	--	--------------------------------	--	--	--

(注) 2の(注)に同じ。

5 他の変更内容(地区の名称の変更又は地番の変更)

地区記号 区域番号	図面 番号	変更前	変更後	変更理由

第3 添付書類及び附図

1 変更協議を行う場合は、次の調整資料を添付すること。

(1) 変更予定地選定の適否等に関する市町村長の検討表(別添1)

(2) 関係農業協同組合、土地改良区、森林組合及び農業委員会等の意見書

(注) 土地改良区が、国営又は県営ほ場整備事業計画又は実施中の土地について意見を述べる場合は、国又は県の担当公所と事前に十分協議調整を図るものとし、また、意見書には、その協議書等を添付すること。

(3) 埋蔵文化財が関係する変更のときは、教育委員会との調整経過

(4) 転用事業計画書(転用事業の内容がわかる書類等)、土地利用計画図及び用地選定に関する比較検討表

(5) その他参考となるべき書類

*基本的に、(1)～(4)以外の書類(登記簿謄本、同意書等)の添付は義務付けないが、除外の要件、農地転用許可基準等を判断するにあたり、追加資料の添付を求める場合がある。

2 附 図

現計画の附図を用いて、次の点に留意しながらそれぞれの計画変更の内容を明らかにした図面を作成し、添付すること。

附図1号

編 入…赤で囲み、原利用計画の用途区分に従って色分けする。

除 外…赤で囲み、赤で斜線を入れる。

用途区分…黒で囲み、変更後の用途区分にしたがって色分けする。

(注) 変更箇所の位置及び規模が変更内容に従ったものとなるよう的確に表示すること。